

マウスを用いた経口糖負荷試験

方法

動物 : マウス C57BL/6J ♂

週齢 : 6齢

方法 : 一晩絶食したマウスにControl(水)或いはSitagliptin(1, 3 mg/kg)を経口投与し, その1時間後にブドウ糖を2g/kg経口投与した. 血糖値の測定はSitagliptin投与直前(Pre), ブドウ糖投与直前(0)及びブドウ糖投与後0.5, 1及び2時間に行った.
データは平均値±標準誤差で表し, 統計処理はDunnett検定(両側検定)を実施し, 有意水準は5%以下とした.

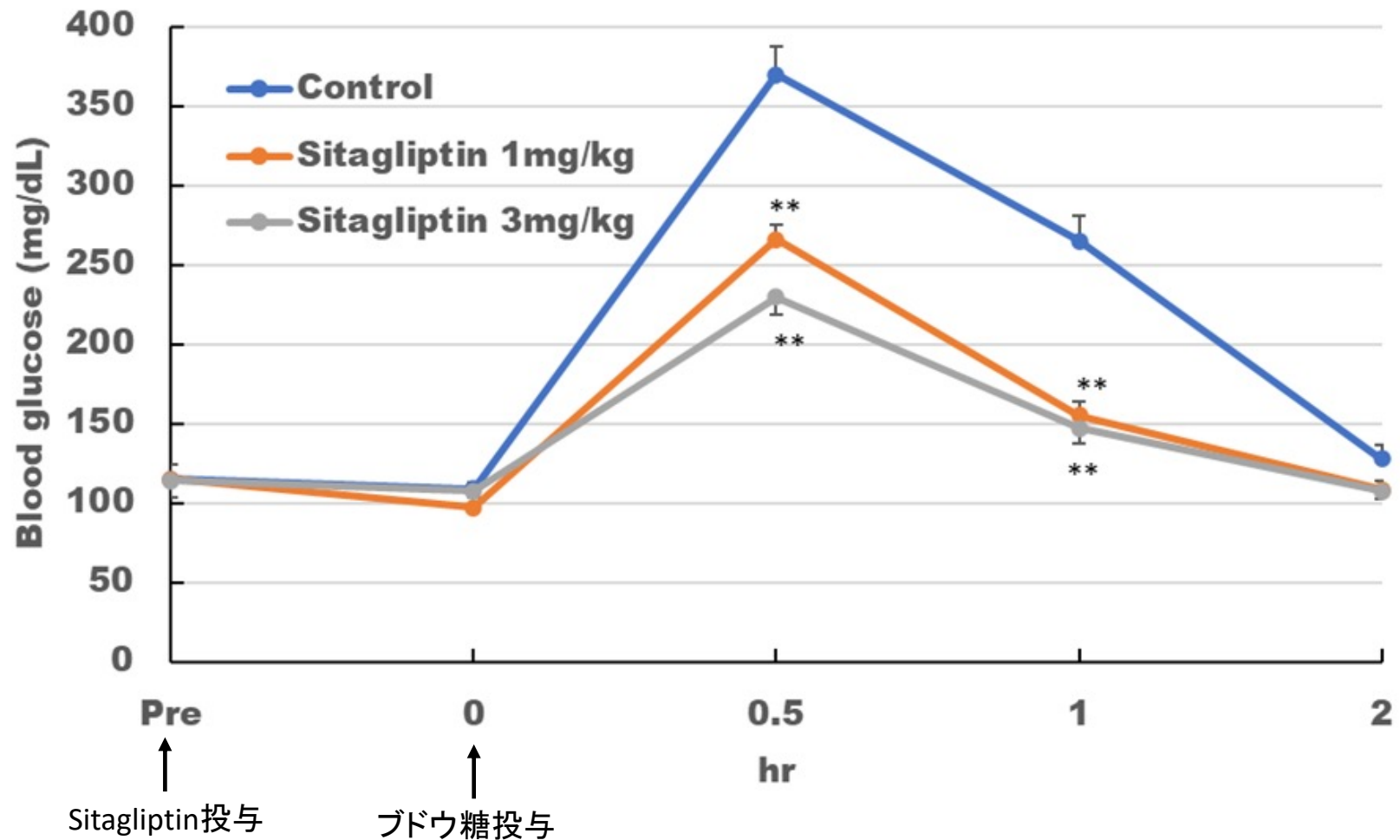
結果

結果の図は次スライドに添付. 経時的に測定した血糖値を示す. 2g/kgのブドウ糖の投与により血糖値は上昇した. DPP-4阻害薬であるSitagliptinの経口投与は正常血糖には影響を及ぼさず, ブドウ糖投与後の血糖値の上昇を用量依存的に有意に抑制した.

まとめ

ブドウ糖を経口投与することにより, 血糖値が上昇し, 抗糖尿病薬であるSitagliptinがこの上昇を有意に抑制した. このことは糖負荷試験が抗糖尿病薬のスクリーニング試験になり得ることを示している.

血糖値の経時的変化



本実験に限らず, in vivo動物実験に関する問い合わせは下記まで.
マウス・ラット～イヌ・ブタ・ヒツジまで

ハマグチラボプラス株式会社

茨木ラボ:大阪府茨木市西豊川町8-13

彩都ラボ:大阪府茨木市彩都あかね20番

電話:072-665-4621(代表)

mail:contact@hama-lab.com